朱雀院の行幸は神無月の十日あまりなり

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

くれて一てれハおそのうけやさし
くとゝとゝとゝ

百二人地下もんこそ
それなりにそこれそこそのさ
せめて宰相中将殿の
いとうたのくの事なのまひの
帥もそこせよそこそとそり
ぬるこもりかたんちんけ
ちまなりそこのけまてんのい
ちこのまのちうちまはのくや
きこそなりあいしはそこきて
ちなくこのおまいそこちすこて
かのあしけをれなんちをれも
おまちうまとはやをれちくこ
ちまはかちりきこきそり
けーあれてこのけーこそちと
ちりてそこいこきそここ
くのあちくちちひえちんとそく
てこいえちてとけくしあちあや
のけてそちこのちのまても
ちれんはこちるまーこそしんちの
あのしそこれのおそくちれ
なちこすこ
きり義者のけちくのてこきと
ちくそこて形象まひはちこ

きり義経の代こそ[illegible]のすえこそ
[illegible]秋風楽もいとをかしう
つきのこころをかしきかぎりなし
るのつゆをれいとくもりなれ
[illegible]いしくさのかぎりなりてし
の秋原氏中納言三位[illegible]の頃中納言
のくいしのかんそうめくらいるさと
きうきりうきうこいしのたびをこひう
き給つるれいのめをみやるこころ
をもしろくこそせめ昔のせゆ[illegible]け
[illegible]こそのうきてあまてき
いのひまもやうかりしかをとし
[illegible]のめいさしれぬいてのこと
[illegible]と二条院はいく
[illegible]ひとんのゆしきれいふん
[illegible]のきりらくのり
[illegible]ぬしたまりんいこと
[illegible]きのかの
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

つてきしもやとおもひきりさられこと
ろりとき物ゐるれ物のれとふしな
のものけうつ一ぬ方くてゐいと
つきこそてそてつきりそもせ
いそうゐると又ゐもうてゐひな
ゐ一そきまめゐきをまあてれ
る井ゐ一さ紀山ゐきのちのうきりと
ものれこ一ちきこうてときゐるこゐいこ
一一まめ一くゐけうゐこ
ゐハ物年ゐ年りゐそてこうのそき
ゐうりゐつりいゐとうくかゐう
やそこうちゐこゐるいとゐてきあ
いうゐ一うきゐうりうひいうと
そてそてき井ゐるゐ三尺のろつひ
とろひゐゐそろひそてま
こちいき紀やもつうちゐてゐり
ゐつるを思せきまあをひろけゐ
ゐりうゐらそいあうれと井
ゐりうゐりゐきれいてろひゐそと
ていとを事とゐおそりけるとん
うきんの一ゐうきをゐるいきつ
ろうせゐうんそいとうそ一てう
いゐそこそおゐきを一ゐ事せうと人
くうゐりてそうきそれゐ貴ゐ
もうりてそうりゐりゐていうのろ
の源氏のうこ所ゐろひうそ四ゐま

もとよりかてんをもりあてていきのち
の源氏のこゝろにてらしてゆきま
いらせたまへるこゝろをたゞしくわと
をひさせ給へることをよあまりめろく
いつるあをひいきゆかりのとうれお
とこうしてきけるてまり給てある
（ゝゝくをあくうをうをうをうをうを
せ給へるあれらゝまらるれてとゝゝ
うくせをせ給てかゝりてゆあをひ
よのをんいれ給れいをゝゝとゆをを
をゝしをゝをゝをゝをゝをゝをゝ
ゆをこゝをけてきゝこのをゝをの品をを
ゝゝいをゝをこをあれ物いうゆゝ
けまをゝをゝをゝをもをりをゝをゝ
ゝゝゝをけをゝをゝをゝをゝをゝ
ゝゝれけをひのゝをゝれてをゝれい
をゝ四のをゝもあゆ中と物ひをれ
をゝをゝ在をゝあれをひゝゝし
こいゝ思いをゝりをゝゝゝゝゝ品をゝ
をゝれをゝをゝをゝをゝをゝをゝ
をゝをゝれをゝをゝをゝをゝをゝ
ゝをゝをゝをゝをゝをゝをゝをゝ
あをゝをゝ在をゝをゝをゝあ給れ
んをゝいをゝれゝゝゝむをゝゝし
給をゝをゝをゝをゝをゝをゝをゝ

[illegible]

てとりて其後あるこゝのそき給
て此さゝ一枝を名多うさ此
ゐひて多くもてとりて給て
此その此うろひさつくろひて此
うとゝゝめゝうゝ給て長うり
れハ月宴ゝてゝもゝ給ゝうとゝ
のゆりゝこゝそゝゝし給ゝとゝれ
給りも給りれゝくゝめられぬさ
給ゝれハゝむゝて弁てゝ給ゝり
給ゝけゝゝゝけゝゝゝてゝなゝ
給ゝいゝゝゝひあり給ゝゝて
もゝらんゝとゝゝゝゝゝんゝ
給ゝとゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝもゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
月ゝゝ一匹ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
糸の交りて糸ゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
もゝて給ゝゝ給給給給給給給給給
給ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
給給給給給給給給給給給給給給
給給給給給給給給給給給給給給
給給給給給給給給給給給給給給

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いまいちはしるしうばつるつるべし
一のうたつかてうちやしのはとと
やうろうとてうあるはのとうちと
ふしてうちあひ一はつるふいうい
れてうつあるはくうるまく
うれはくきうるあるあくて
きくうとてうとしてくありて四月うう
ようてひせまうはうのしはうあか
そのあつうさうこうはせれうて年頃よ
とうてうくはつうさあせうう
ひうとうやうれうしえうしも
うてうしうひうはうちの三紀
四月しまうやうて四はてううと
ううきれはううあうとうて
かえかうう四はゆうはいうこう
うてうさううしうもうひうてうう
ようひうはつうはううしく
ひ一うふんうと四月一年うう
きれうはつううはうはいうく
うれうはうせううあはいうう
ようはうはうはうはうはうはう
うさあうせきううけきて梅子あうハ
うとうとあうとうとうあうう
ううはうはうはうはうはうはう
一とあううれいんくこはうてうはし
はあうはうはうはうはうはうう
きはのんはうはうはうはうはう

[illegible]

[illegible]

[illegible]

けこそ思ひ出でらるとて、いと
さびさびしきかぎりなし。ぬし
ぞ、ことやうなれば、ゆかりなく
ものとのたまひつるもの、
とのまもしきれいられうんいとめさま
しき事もあるべきものを、
もやうなるまゝにて、なをもの
のとすんいあてやうんらくこと
いあるべくちとてとて
ちとあきんんとはめりぬてん
やちうんとくしぬちうんけ
こいてやるいあるべきてあん
くもやうあてりうんちうん
ありとこうしめていてゆえ
やしの見るけるるこるけて
ぬけるりしれとはるるくも
ゆーるんをさえるりの事を
らあれといあくとうぬる
くいまてるれるくしるぬられ
こーこまりるえるれいてん
もやうあるるいんゆめるりと
ゆくあれーめするるいすまく
うれこれてこのるやう女房こまれ
又こるこのるるとるてるるれる
ともるこやうあるるというるの
ともこれありこてくんるら

[illegible]

[illegible]

[illegible]

もみぢしてゆかりのもとにきれとん
のすりきんもかるめりてこれと
れてれうもちゐるとみいと
てしとそうつのはきりとかい
きゝひきりとてしきれてうたう
りうのかめりておうせめかりれてえ
んもうてこのろうしてるりもき
よけてやたいしらうきるまめく
てきてきてあうるるいしたやうこ
のうけてうるゆうとうかりうて
もんつてうてゆるみりいう見の
らしてきうきたくしかてるる
きてとりやうしゆれてうて
りりのもてりれるうてうとき
くしてうてうるりきいてえの
れてきりてくうるゆりり
ていうくうれてけりてうい
しうぬりのうるうりてたゆてうる
もゆううしてあいりうきう
るのうてうりるうるまりまる
りのかてとりてくしりうて
てくてふてきすきうれては
うてりのトすあいれて
うきすきりるとうしもれて
てのんてゆるれうりうて
えのてゆうてりれてのゆて

しのんでゆくに
えのこゝゆゑ
けうくんやうけんとゐ
ゆきも見ひ
ゑ一二分れのこゝろ
こゝろ
こゝろみくやうゐんろ
ろ〳〵こゝ
てもこゝろ
こゝろ分の
まふしいう
やこゝひこゝ
ゐうひてこ
をいんうちこ
のこゝせゐひ
こひうこゝ
こんゐ
こゝ
こゝせ
こゝゆく
こゝひも
こひこ
まこゝ
けてこゝ
こゝこゝ
このこんこ

ゑ
ゐ
ゐ
ゐ

らくそうきうらと思ひよつきせぬ
このこんもとまりにしかりまきれいうと
らひつくることきりはしたんとりふしと
きうとうつれうきくんのれうくうあうと
思もしこまりにきこうきうこうそう
とやくうくうてのこのうくうくうーの流い
源氏の君いこうーーこのうくうきをすし
ていきうくうんやうあうとうこうひのれと
いこゆーきれいうくうこうしとあうせ
ごうくうこうねゆうくうさこひうくうーうと
きうとメくうーーしうあうさくーーさ
らひのきくうれようんめのこうり
とくうくうすこうあうくうさうこうひうくうー
ひうくうといこゆーくうーひいき升ゆうれ
ふうくうくうこうもゆうとこうくうのれうくうあうくうう
きーうこうきうくうーーくうくうくうくうくうん
うくうこうこうれうこうれうこうゆのうくうめーうあう
えきうくうゆうくうくうくうくうくうくうくうくうくうくうくうくうくう
うくうくうくうくうくうくうくうくうくうくうくうくう

ひやうしをうちてうたふをしひて
ときをかへてまたうたふもまたあた
まうちをする
ものうちをする
こうちをけくとれひとりしもゆかま
——それとうとき——やうく事とくまて
りしなり
ものまはるをうりあるものあるもれとも
をとうちをきをりきれとあきらを
あるくやしはひとりてんうをあうけす
うをかりうをあをうれをとれ
うりてれもうくをきんうをあ
なかをこのものいをきめうをし
てをとりしをけうをあうをこと
てくらくをはひをうをとくかうあうとい
をとをあくいをんをのをおをうをこれ
とうをけをうをんうをとれをうをけう
をうをけをあをうをけをあをけをあ
をうをけをあをうをけをあをけをあ
をうをけをあをうをけをあをけをあ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十四日の夕方にあさましくなりぬれ
ばかりときれるほどわるきなやみにて
そうして夜まり
くるしそうにひとりごとをいうて居る
そこもあしくしたりゆきのそらや
こゝろぶのもらくれいろうかと思つし
もすうろうて
あるひはさんざいをあとにせをんいそといろうこゝ
このきうんありきうひはゆかのかりをり
ろれろくしらりはをかくしとんぶよ
ようこと御ようきりあやの事と
やかりくらりてこゝろくしんぶんのこと
しさ事もおろくしくしといとしれんかを
やれ給ひあるの井あらりこれまるろ
ひをせ給してとくしてこゝろておこせるろ
よいこゝろりつくしくしんやくしうのひ
とをくこゝくりうりうりのこゝろの
くくくく

いと中きれと望りつけしひかりそこ
それ日そいとしくろりくそくら
うくとろるもかるとこまりあまるくまる
そしもて内うくしてこアぬやし
うくいと浴くるくしてあるり
うくくくくしもあくしくるくるり
きしくくそいてしゆくれまるこいや
年らとひあり年てこのかうと
くくくくく

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ささらんとの所ゝ主のひとりとやさ
てゆくひろさにはなりしうえにはなり
ハくもふとこころるはひとつ一つなる
ひとりてとりかこれんえハにうの
くらもはひやらまてふくはなりうさ
ひとり一ゆよとそしろ一きまてみん
つきもせねんのくさくさくさ